

# Campus Topics

大 学

創造表現学科メディアプロデュース専攻4年  
渡辺実希子さんが「おいしい映画祭」全4部門受賞



ベニヤーの校園協定校VIVES University of Applied Sciences ベニア敬訪問

12月2日～4日に名古屋市のミッドランドスクエアシネマで開催された「おいしい映画祭」にて、創造表現学科メディア・プロデュース専攻4年の渡辺実希子さんの作品が審査員特別賞・観客賞・マイナビ農業賞・CBCハウジング未来つなぐproject賞の全4部門を受賞しました。渡辺さんは今回、「ドキュメンタリー作品『JUST MISS』を応募。「午前3時に起床し6時に出勤する母の朝の時間に密着し、ありのままの姿を描写することにこだわりました。卒業後は、番組制作会社に就職します。さまざまなジャンルの番組制作を学びながら、ドキュメンタリー作品に携わることをめざします」と渡辺さんは今後の抱負を語りました。



### 第3回 オープンキャンパスに 1595人が来場

9月18日、本年度最後となる「第3回オープンキャンパス」が、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を徹底しつつ開催されました。

6、7月に引き続き、学内の雰囲気や施設、学びが体感できる機会とあつてたくさんの方にご来場いただきました。入試相談、学科（専攻）相談、キャンパスツアーアー、特別企画など多くの

参加者が集まり、大学の雰囲気を身近に感じ、自身の大学生活を思い描いていたようでした。また、第2回オープンキャンパスで実施した公募制推薦入試対策講座（国語・英語・小論文）のDVD上映では、前回参加することができなかつた受験生を中心に、入試傾向・対策について真剣に耳を傾けていました。



# Campus Topics

## 中学校・高等学校

### 水泳部創部100周年記念祝賀会

10月15日、ホテル名古屋ガーデンパレスにて、「愛知淑徳水泳部創部100周年記念祝賀会」を挙行しました。

愛知淑徳学園小林素文理事長をはじめ歴代校長先生を来賓に迎え、愛知水泳連盟、志ぶき会員、現役部員、合わせて122人で水泳部創部100周年をお祝いしました。

来賓の方からの温かい

お言葉、志ぶき会員からの懐かしい思い出話、そして、皆様からお寄せいただいた写真をまとめたスライドショーから、改めて100年という歴史の重みと伝統の素晴らしさを感じました。



### 高校 秋の文化祭

今年度の文化祭は11月22日に日本特殊陶業市民会館フォレストホールで開催されました。コロナ禍での開催であるため、1・2年生のみの参加となりました。出演したクラブは、発表順で筝曲合唱、ギター・マンドリン、管弦楽、吹奏楽、演劇、ダンスの7クラブ。各クラブの出演時間は短めでしたが、保護者の鑑賞も可能



### 中学 秋の文化クラブ発表会

11月25日、中学秋の文化クラブ発表会が本校大アリーナにて開催されました。中学校の全学年の生徒が一堂に会し、鑑賞、出演、運営に携わるのは久しぶりのことでしたが、準備や後片付け、さらには感染症対策も含め、様々な人のおかげで滞りなく進行することができました。出演クラブ・同好会は限られた時間の中でも素晴らしい励みとなつたようでした。



### 中2自然体験研修

10月25日、26日に日間賀島にて自然体験研修を行いました。クラスごとバスで片名漁港まで移動し、そこから海上タクシーに乗り、日間賀島まで移動しました。船に乗った時から生徒達は大興奮。船に乗ってから10分程度で到着するのですが、良い思い出になつたと思います。

日間賀島では午前中に

らしい演技・演奏を披露し、日々の研鑽の成果を発揮していました。また、センテンチリー・ギャラリーにおいては書道クラブ・写真クラブ・イ



# Campus Topics

## 中学校・高等学校

### 中学校入試説明会・学校見学会

10月22日に中学校入試説明会を大アリーナで行いました。入試説明会は小学校6年生を対象に来年度入試について説明するものです。今年度も新型コロナウイルス感染予防に配慮して、事前のネット予約を行いました。予約を開始して早々に予定していた488組の予約枠がいっぱいになりました(実参加は440組786人)。管弦楽部によるウエルカム演奏はあつたものの、基本的には本校の説明と入試制度、昨年度の出題意図を各教科担当者から説明する入試に絞った内容としました。座席の間隔を取っていたものの、大アリーナいっぱいの来場者は熱心にメモを取っている姿が印象的でした。

11月12日、19日、26日は、小学校5年生以下を対象に、本校の教育やクラブ活動・学校施設などを見ていただく学校見学会を実施しました。こちらのプログラムも事前予約はすぐに埋まりました(3回の実参加者の合計は430組954人)。全体会の会場をセンテナリーホールとし、大アリーナではクラブ活動を見学できるように設定し、新型コロナウイルス感染を防ぐために、早めに来校された予約数の半分は全体会を先に、残りの半分は校内見学を先に行う形式をとり、密を避けるように進行しました。全体会のクラブ発表では、ダンス部・吹奏楽部・管弦楽部・バトン部の中から各回に2クラブずつ演技を披露しました。目の前で行われる演技に小学校1年生から5年生が目を丸くして見ている姿がたくさん見られました。校内見学は一人の教員が10組程度を一つのグループとして案内する形を取り、たいへん好評でした。



### 淑美展

淑美展は愛知淑徳中学・高校の美術部・書道部・写真部の合同展覧会であり、展示クラブの数少ない校外発表の場として設けられています。今年も名古屋市民がギャラリー矢田を会場に11月29日から12月4日まで生徒がクラブ活動で制作した作品と美術科・書道科の教員の作品合わせて67点を展示し、326人の来場がありました。昨年、一昨年とコロナ禍で大きく減った来場数も徐々に戻りつつあります。来年は名古屋市の企画の関係で会場確保が難しく、日程が定まります。しかし、今年は名古屋市が難しく、日程が定まりませんが、淑美展が淑徳の芸術文化活動の一環として今後も発展していくことを願っています。

### PTA講演会

12月15日、「思春期の娘との付き合い方～母と娘の笑顔のために～」というテーマのもとPTA講演会が開催され、170人を超える方がご参加くださいました。講師としてお迎えしたのは、咲江レディースクリニックの丹羽咲江院長でした。講演内容は、子宮頸がんワクチン接種の必要性、日本のワクチン接種状況、世界と日本の性教育やワクチンについての認識の違い、世界主要国に比べての接種率の低さなど。さらに親世代に向け、更年期の原因・症状、その治療法などについてもお話し下さいました。時間が経つことも忘れてしまふほど、大変有意義な講演会でした。

